



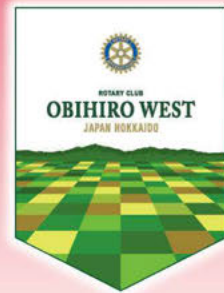
世界に希望を生み出そう

帯広西ロータリークラブ

第2464回例会

会報

2024.2.8



■RI第2500地区スローガン■

今こそ変わる勇気を！
さあ、一步前へ

■クラブ・テーマ■

皆に希望と笑顔と愛を！
ロータリーを楽しみながら活動しよう！

ゲスト紹介

上野 裕司 副会長



映画監督 藤 嘉行 様



業推進部長
篠尾 幸孝 様



映画プロデューサー
須永 裕之 様

に弱いです。数週間前になりますが、イチケイのカラスというドラマを見られた方はいらっしゃるでしょうか。竹ノ内 豊演じる裁判官入間みちお、黒木 華演じる裁判官で弁護士研修をする坂間ちづる。この物語は、ある街の不可解な船舶衝突事故からのお話なのですが、事件の真相は、生まれ育った街を守ろうとする街ぐるみで、街の基盤産業である工場の土壌汚染隠蔽という、善良な人たちの、善と悪が葛藤する悲しい筋書でした。皆さん、近いうちに帯広が沈みゆくとしたら、どう思われますでしょうか。この話を詳しくつっこもうとしたら、また感動の泣きが入ってしまいそうでした。私は仕事柄女性に関連した事件も扱うので、その事情を聴いてるうちに依頼人が涙を浮かべることもあり、皆さんは女性の涙にどれだけ耐えられるでしょうか。先の物語は、そんな涙腺の壊れる話で、すごく感動したので、興味ある方は是非自ら探してみてください。

会長報告

上野 裕司 副会長

皆さんこんにちわ。二回目の会長代行挨拶をさせていただきます。上野です。よろしくお願ひします。今回は、年のせいとの話と、二冊の本をご紹介しますと思います。



まずは、TVを見て文句をいうのは、半分くらいの方には思い当たるのではないのでしょうか。嫁に言わせれば、年のせいってなっております。しかし、これって大事なことはないのかと思う昨今です。というのは、多くのメディアが、老いの害と老いの主張を混同させ、麻生さんの「おいやるね、このお婆さん」を不適切としたり、武器や麻薬を売って、戦争をさせている国が世界で、もっとも平等で平和な日本に省エネや公平を問うって、どうなんでしょう。そのひとつは、SDGs。それって日本の「もったいない」ではないのでしょうか。もうひとつに、LGBT。それって日本の「思いやり、おもてなし」にあたると思いませんか。とはいっても、まあ、なんにもしなさい「そう・り」じゃしょうがないのかも。

また、年のせいといえは、わが年代の涙腺は本当

会務報告

立崎 貴之 幹事

①帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例

会開催のご案内

日時 2月14日(水)

午後0時 会食

午後0時30分～1時30分 例会

場所 ホテル日航ノースランド帯広

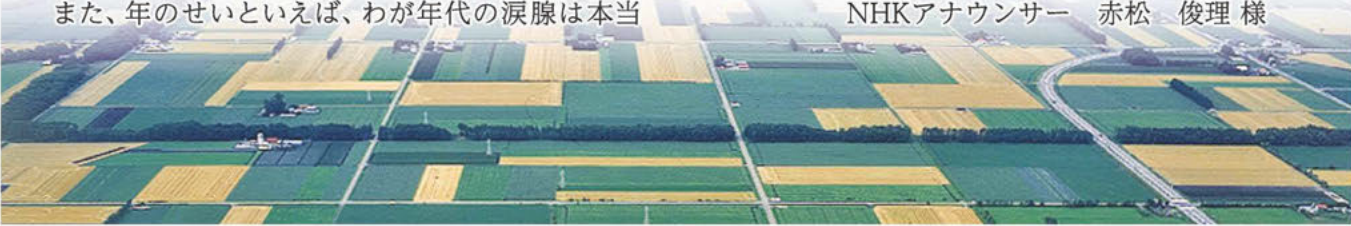
演題 『十勝で求められる国際奉仕とは』
ディスカッション

登壇者 JICA チャム祐子 様

UniteWorks 久保田 様 他

ファシリテーター

NHKアナウンサー 赤松 俊理 様



会長 天野 清一 副会長 上野 裕司 会場監督理事 伊藤 公康 発行：広報委員会
幹事 立崎 貴之 副会長 柳沢 一元 プログラム委員理事 近藤 真治 委員長 板倉 利幸 (副) 朴 昌人



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

※尚、帯広東RC、2月13日（火）の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、2月15日(木)の繰上げ例会と致します。

帯広南RC、2月19日(月)の繰上げ例会と致します。

②帯広北RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 2月16日(金)午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

③帯広西RC、2月22日(木)の例会は、休会と致します。

帯広北RC、2月23日(金)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広南RC、2月26日（月）の例会は、休会と致します。

④帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 2月29日(木)午後6時30分

場所 北海道ホテル

※アルコールがでますので、飲まれる方は運転をお控えください。

委員会報告

2024-2025 RI第2500地区幹事から報告

大友 広明 地区幹事エレクト

ガバナーエレクト事務所からご説明いたします。いよいよ3月PETS、4月と始まります。今も地区事務所で委員長さん方が集まって会議等やっております。クラブにはガバナーエレクト事務所のご案内をしておりますが、会員の皆様においては、どこにあるのかと言う方もいらっしゃると思いますので説明いたします。事務所は、私の会社の二階にガバナー事務所を設置しました。住所は西20条南5丁目13番地で、自由が丘通り、アルパータ通りですが、そこを西に向かって20条通りのちょっと手前、19条の元試験場の信号の少し行ったところの右側にあります。二階に事務所なので、今までは表



から出入りしていたんですけれども、非常に皆さん気を遣うと言うことで、裏口もありまして、そちらから自由に上がったり降りたりできるので、そちらの方から出入りするようこれからしたいと思いません。靴の方は下駄箱がありますので、その中に入れてくれればオーケーです。駐車場の方もそんなに広いわけじゃないので、大勢集まる時は詰めて止めていただければだいたい用を足すかなと思っております。これからどんどん色々な会合とかで、事務所の方で打ち合わせとか、色々やるかと思えますけれども、多少不自由さもあるかもしれませんが、何かあれば言っていただければ、対応して行きたいと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

ニコニコ献金

河西 智子 親睦活動委員

上野 裕司 副会長

本日会長代行挨拶させていただきます。よろしく願いいたします。

板倉 利幸 広報委員長

本日担当例会です。よろしく願いいたします。

森 房明 会員

4年ぶりにねずみ五代会が開催され、67名の参加でした。幹事年度の47年会、伊藤公康会長、司会の近藤会員お疲れ様でした。

谷脇 正人 会員

篠尾部長、須永プロデューサーは高校の大先輩ですおしゃべりな写真館よろしく願いいたします。

河西 智子 親睦活動委員

ニコニコ発表させていただきましたので、ニコニコさせていただきます。



ニコニコ
献金

2月8日

10,000円

累計

431,000円 (2月8日現在)

「鹿追町舞台 映画『おしゃべりな写真館』」

映画監督 藤 嘉行 様

事業推進部長 篠尾 幸孝 様

映画プロデューサー 須永 裕之 様

◆プログラム

担当委員長挨拶

板倉 利幸 広報委員長

皆さんこんにちは。広報委員会の板倉でございます。本日は、株式会社和ら美の代表取締役藤様を始め3名の方にお越しいただきました。本例会では、2月23日からシネマ太陽で先行上演されます『おしゃべりな写真館』のPRをさせていただければと思います。この映画は、鹿追町が舞台です。そして、すでに全国放映が決まっております。ここで皆様にご理解とご協力をいただきたいと思えます。というのも、2月23日からシネマ太陽で先行上演されますが、その観客の入り次第で、配給会社がどの程度、全国展開するのかを決める材料になるという事です。



私も先日行われた試写会で全編拝見させていただ

きました。素晴らしい映画です。是非、皆様はもちろんの事、ご家族、お知り合いにもお声がけをいただいで、映画館に足を運んでいただきたいと思えます。本日、映画チケットも持ってきているという事ですので、ご興味のある方はお声がけ頂ければと思えます。地元の熱量が全国に広がり、十勝の活性化にもつながっていくと思えますので、宜しく願いいたします。それでは、ご講話宜しく願いいたします。

映画監督 藤 嘉行 様のご挨拶

こんにちは。監督の藤です。貴重なお時間を頂いてありがとうございます。後ほどPRのビデオを流させていただきますが、その前にちょっとお話しさせてく



ださい。私が最初に来たのがもう6年前ですね。前作の映画がありまして、「明日へ」という映画をとかちプラザと、それから鹿追町で上映しまして、それが縁で鹿追町との繋がりができました。今まで北海道各地でいろいろ撮影はしてきたんですけど、十勝に来たのが初めてで、また先ほど上野副会長にもお話ししましたが、他の北海道の景色とちょっと違うと。空気の素晴らしさもあるし、ここで是非映画を撮りたいなと、かなり本気になりまして。鹿追町の教職員住宅を4年前、今年で5年目ですけど借りまして、東京の方にひと月いたらこっちにひと月来てという生活をしながら、映画をご覧になったらわかると思うんですけど、朝、新聞配達を一緒に手伝って、朝日の風景を見たり、いろんなことをお話を聞いたりして、シナリオを徐々に作っていきました。途中でやっぱりコロナがありまして、鹿追に戻ってきても戻ってきたと言わないでねって言われるようなことが二年間ぐらいありまして、なかなか映画が進まなかったんですけど、ようやく一昨年の7月から去年の2月まで、夏秋冬と撮影しました。鹿追町の一本の白樺の木がある草原に写真館を建てて、一年間ずっと建てっぱなしでまだあります。今年の春過ぎぐらいまでずっと立っている予定ですけど、そういうなかなか自分たちの力で撮る映画にしては望外なやりたいことをやってしまったばかりに大変な思いをしているのも事実でございます。ただ、何としてもこの十勝の自然を世界というか、日本中に広めたいという気持ちで、今は何故か何処の人っていうと、もう鹿追の人って言われるぐらいにこっちに居ることの方が長くなりました。この映画が先ほどもおっしゃられたように、まず帯広で始まって、今3週間の公開予定です。多分、もう一週間伸びるんじゃないかなと思っています。3月29日からシネマフロンティアという札幌のシネマフロンティアで2週間の上映が決まってまして、その後、旭川とかいろんなところのイオンシネマに声をかけている途中です。決まっているのは、4月の沖縄国際映画祭の出演が決まっております。ここで何でそんなに人が入っているんだい、ということが一つの話題になって、札幌もすごいねと言うことが全国につながっていく一つの礎になると思っていますので、内容的には先ほどおっしゃっていただきましたけど、静かな静かな映画で、特別大きい今暴力のある映画とか怒鳴り合う映画とか、そういう映画では全くない静かな映画ですけど、どこか心の中に響いてくれるのではないかなと、私自身は自信を持って言える作品だと思います。この後は予告編とそれから支えてくれた方々のドキュメンタリーとかを流させていただきますことになると思いますのでよろしくお願いたします。



PR映像の上映と説明

事業推進部長 篠尾 幸孝 様
和ら美の篠尾と申します。本日は貴重な時間をいただきまして、ありがと



うございます。プロデューサーの須永とは高校の同級生で、47年ぶりに熱い仕事をするような運命の出会いということで、その間、藤という監督と出会って、私、藤に個人的に惚れまして、サラリーマン生活が昨年3月で終わったんですけど、この博打みたいな仕事に命かけてやりたいなと思っていて、この場に立っております。これから映像を3本流させていただきますんですけど、一つはクランクアップが終わった後、4月以降にPR動画として作った4分程度のもの、それからもう一つが、今現状で映画館等々で流れてるPR動画90秒です。それから最後に8分ぐらいになるんですけど、この映画を撮った時の協力してくれた町のささえ隊とか、それから町長もでそうですね。すべてのそういう方々をピックアップして、取材を交えて、最後に90秒のPR動画がくっつくというような映像です。これが十勝毎日新聞の電子版の方にも昨日あたりから流れているはずですよ。それをもって我々は、ゴーサインが出た瞬間に九州の果てまで前の会社も使いながら、拡散してくれということでPRさせていただいております。YouTube、それからインスタグラム、Facebook等で重複して見るとは思いますが、是非とも見れば見るほど涙が出るような映画になっておりますので、見て頂ければと思います。今回はちょっと短いものですが、印象に残ればと思っておりますので、是非宜しくお願い致します。



映画PR 映画プロデューサー 須永 裕之 様

ありがとうございます。せっかく皆さんの心に染み渡るような映像を見ていただいた後で、ちょっと無粋な話をさせていただきたいと思います。こんなに大勢の錚々たる皆さんの大切な時間をいただいて、映画のPRをさせていただければと思います。十勝帯広鹿追、オール十勝で頑張ってるつもりでいます。もともと南ロータリークラブのわたなべビル歯科医院の渡辺 聡さんが僕の同級生だったということもあって、鹿追に5年前に来た時に、映画の話をしてみようと思って突然訪ねて、こんな映画を撮るんだけどと言ったら、まじかよお前大丈夫？って言われたんですけども、まあとにかくいろんな協力ができるかもしれないから、俺が入ってる南ロータリークラブの幹事を紹介するよと言われて、松田さんというその当時の幹事の方を紹介していただきました。松田さんには去年の南ロータリークラブの新年会に出席させていただいて、本当に松田さんには骨を折っていただいて、いろんなことに協力していただきました。松田さんから東ロータリークラブ、北ロータリークラブ、音更ロータリークラブ、そして今日の西ロータリークラブ、あと帯広ロータリークラブが残っているんですけども、ちょっとスケジュールが立て込んでいてなかなか難しいということで、本当にロータリークラブの皆様にはどんなに頭下げても下げ足りないくらい協力していただいています。本当にありがとうございます。それで今日この会場に来れたのも相互電業の板倉社長さんの口利きで、PRできますようでしたかとお声掛けいただいて、来てみたら、谷脇さんはじめいろんな知り合いの方がいて、今日アテンドしてくれた柳沢さんは鹿追出身で、僕も鹿追出身で、中学校まで一緒に、彼も帯広三条高校の僕の二年後輩で、いろんな縁が続くんだなって本当に続くんだな。そしてやっと2月23日、シネマ太陽帯広で公開します。喋り始めるとキリがないんですけど、皆さん映像見てもらったように、オープンセット足場から三か所作っただけで住めません。しかももうそろそろ壊さなければ耐久もたないので、5月までは何とかもってもらおうと思ってやっていますけれども、途中でコロナ禍に襲われたり、ロシアのウクライナ侵攻があったりして、建築資材のものすごい高騰があって、あっという間に須永さん大丈夫？すごくお金かかるよ。ただもう戻れなくなってしまいました。いっぱいいろんなところで準備をして、建て始めたばかりだったので、とてもそこでやめるという選択肢は選べませんでした。強行に作ってやっと出来上がって、これから宣伝もいろんなところで、先ほども言いましたけども、全国展開するためにはとにかく帯広がどれくらい入ってくれるかということがすごく大事みたいです。皆さんには何か無理ばかり言うんですけども、本当に我々としては鹿追では確かに撮りました。ただ、帯広でもロケやっていますし、音更でもロケやっていますし、鹿追町で撮ったんだからどうぞとは思わないで、オール十勝で売ってヒットさせたいと思っていますので、ロータリークラブの皆さんの力は本当に不可欠だと思っています。とにかく助けてください、お願いします、



というお願いばかりで、本当に申し訳ないんですけども、何れ十勝は酪農王国でもありますし。いろんな良いところ満載なんですけど、映画撮るなら、北海道で撮るなら十勝だよねって言われるような土地にしたいっていう夢もあります。これからも長いお付き合い宜しくお願いします。それと先ほどあの板倉さんからご紹介していただきましたけれども、チケットを持ってきています。10種類あるんですよ。全部同じ値段で同じチケットなんですけど、これを見た時に選べないから10枚もらっちゃおうかなという方が結構いました。これが狙いだったりするんですけど、あの押し売りではありません。見ていただきたい一心でお願いしています。後ろの席をお借りできたので、チケットを持って待っていますので。本当に今日はありがとうございました。よろしくお願いします。



副会長より謝辞

今日の話をついて、綺麗で美しい十勝。正直言って私も帯広育ちですが、あまり十勝を理解してないところがあって、本州から友人が来ると、すごく良い場所なんだねっていう言葉はよく聞いてたんですけども、今日の映像を見てもやはり鹿追はすごく十勝をアピールする魅力に溢れた場所なんだなあと思いました。これからは日本の良さというのも含めて、私たちは涙腺弱いのですぐに結構泣きが入るかもしれませんが、今後十勝から日本に向って、そして世界に向かって、この映画が見られることを期待したいと思います。本日はどうもありがとうございました。

副会長 上野 裕司

